

## 幸田町の健康課題



- 1 健康診断の結果、生活習慣に関連した検査項目で**異常値である人の割合**が多い。
- 2 健康診断の結果では診察や治療を受ける必要があるとされるが、その後**受診していない人**や、治療していても**途中でやめてしまう人**がいる。
- 3 透析になってしまう人は、**生活習慣が原因の糖尿病**が理由として一番多い。

## 健康課題の改善に向けた保健事業の推進にむけて

### 特定健康診査 未受診者対策事業



- 属性や過去の受診状況で対象者をグループ化し、通知・電話等で受診勧奨を実施

#### 特定健康診査受診率

令和4年度（実績） 54.5% ▶ 令和11年度（目標） 60.0%

### 特定保健指導 利用勧奨事業



- 通知・電話による利用勧奨
- 住民健診当日保健指導実施
- 人間ドック当日初回面接実施

#### 特定保健指導終了率

令和4年度（実績） 53.3% ▶ 令和11年度（目標） 60.0%

## 生活習慣病重症化予防事業

### 高血圧 重症化予防事業



- 健診等結果から血圧が一定値以上で治療歴がない方を抽出
- 通知による受診勧奨
- 医師会への事業説明・協力要請

### 糖尿病性腎症 重症化予防事業



- 健診等結果から、糖尿病のリスクが高く治療歴がない方を抽出
- 通知・電話による受診勧奨
- 訪問・電話による保健指導



### 計画の見直し

進捗確認のため令和8年度に中間評価を行い、次期計画の円滑な策定に向けて、計画の最終年度である令和11年度上半期に仮評価を行います。

## 幸田町国民健康保険 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画 概要版

令和6年3月 発行：幸田町 健康福祉部 保険医療課 国保年金グループ  
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1  
TEL：(0564) 62-1111（代） FAX：(0564) 63-5334

# 幸田町国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画 (令和6年度～令和11年度)

概要版



## 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画とは

第3期保健事業の実施計画（データヘルス計画）とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものです。

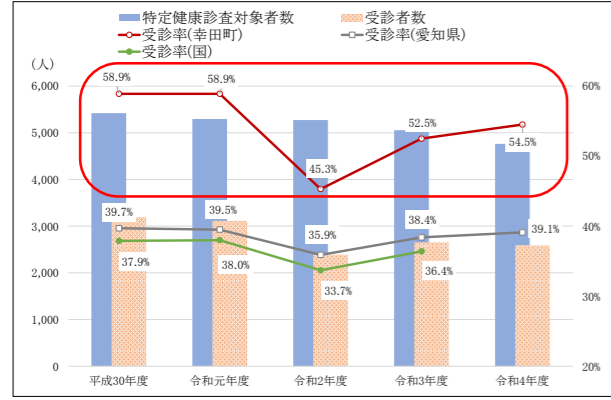
なお、データヘルス計画には高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき市町村が策定する特定健康診査等の実施に関する計画を組み込んでいます。

## 第2期の取り組みの結果

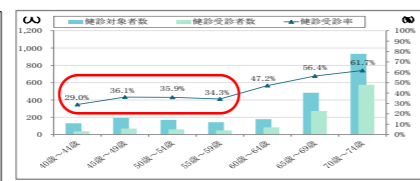


特定健康診査の受診率は、国及び愛知県よりも常に高い水準で推移していますが、若年層（男性）の受診率は低調となっています。

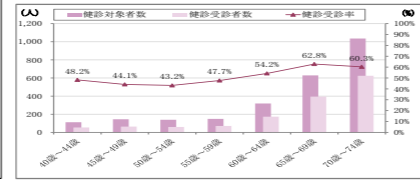
年度別 特定健康診査受診率



男性受診率 [令和4年度]



女性受診率 [令和4年度]

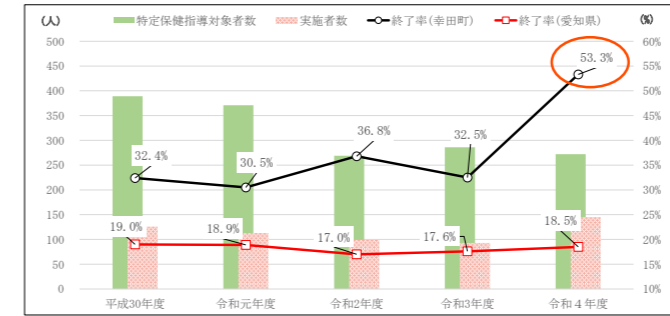


特定保健指導の令和4年度に終了率は、大きく増加しています。

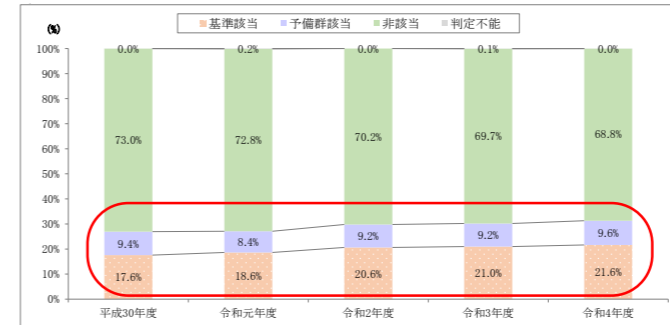
しかし、メタボリックシンドロームの基準該当者と予備群該当者割合は増加傾向にあります。



年度別 特定保健指導 終了率



年度別 メタボリックシンドローム該当状



新規透析患者は、平成28年度に5人であったのに対して、令和4年度は2人となっています。減少しているため、さらなる取り組みが必要です。

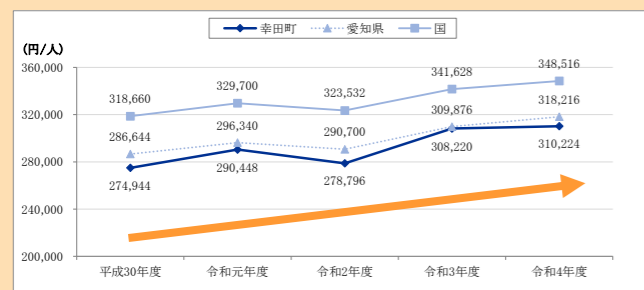


## 幸田町の現状

### 生活習慣病の医療の実態から

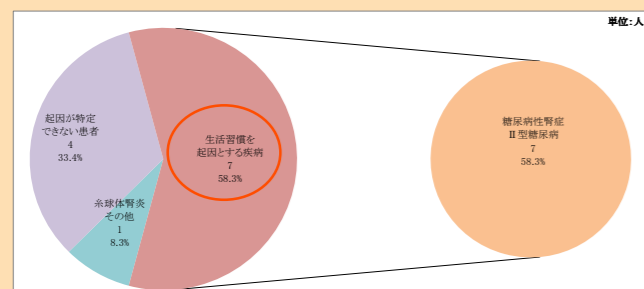
被保険者一人当たりの医療費は国や愛知県より低い水準ですが、増加傾向にあります。

年度別 医療費の状況



透析になってしまう人は、生活習慣が原因の糖尿病が理由として一番多くなっています。

透析患者の起因



医療費や患者数上位において、生活習慣に関する疾病が多くを占めています。

医療費上位 [令和4年度]

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に対して占める割合)	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	202,900,218	9.5%	701	289,444
2	0402 糖尿病	123,361,971	5.8%	1,916	64,385
3	0901 高血圧性疾患	99,240,873	4.6%	2,376	41,768
4	1113 その他の消化器系の疾患	92,771,421	4.3%	1,719	53,968
5	0903 その他の心疾患	89,992,956	4.2%	1,129	79,710
6	0403 脂質異常症	77,570,549	3.6%	2,243	34,583
7	0704 その他の眼及び付属器の疾患	61,684,579	2.9%	1,907	32,346
8	0606 その他の神経系の疾患	58,217,555	2.7%	1,327	43,872
9	0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	57,050,532	2.7%	241	236,724
10	0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	51,213,847	2.4%	125	409,711

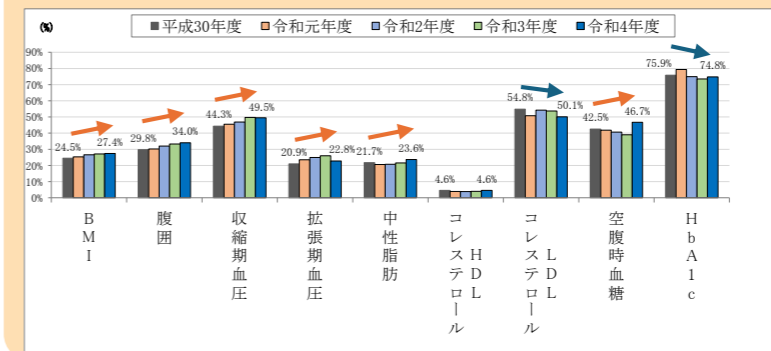
患者数上位 [令和4年度]

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0901 高血圧性疾患	99,240,873	2,376	36.5%	41,768
2	0403 脂質異常症	77,570,549	2,243	34.5%	34,583
3	0703 屈折及び調節の障害	9,784,428	2,139	32.9%	4,574
4	0402 糖尿病	123,361,971	1,916	29.5%	64,385
5	0704 その他の眼及び付属器の疾患	61,684,579	1,907	29.3%	32,346
6	2220 その他の特殊目的用コード	31,180,802	1,776	27.3%	17,557
7	1113 その他の消化器系の疾患	92,771,421	1,719	26.4%	53,968
8	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	32,166,097	1,718	26.4%	18,723
9	1006 アレルギー性鼻炎	17,398,320	1,532	23.6%	11,357
10	1202 皮膚炎及び湿疹	21,946,579	1,488	22.9%	14,749

### 健診の実態から

生活習慣病に関係する多くの項目(BMI、腹囲、収縮期血圧、中性脂肪)で有所見者割合が上昇傾向です。

年度別 有所見者割合



健康診断の結果では診察や治療を受ける必要があるとされていますが、受診していない人や、治療していても途中でやめてしまう人がいることにも注意が必要です。

### 介護の実態から

要介護(支援)認定者数は増加傾向にありますが、認定率は国や愛知県よりも低く推移しています。

認定者の方は複数の疾病を保有しており、高血圧症は約6割、脂質異常症は約4割、糖尿病は約3割の方が罹患しています。

生活習慣病が重症化し、寝たきりや介護になってしまう場合が多いため、要介護状態になってしまう前に、生活習慣病の予防・治療をすることが重要です。